

兵 青 発 第 号
令 和 5 年 1 月 3 1 日

兵青協 役員・相談役・顧問 各位
支 部 青 年 部 会 長 各位
支 部 事 務 局 長 各位

(一社)兵庫県トラック協会
青 年 部 協 議 会
会 長 稗 田 健 吾

兵青協「第4回役員会」経過報告

日 時 : 令和5年1月27日(金) 15:30 ~ 16:35

場 所 : 中華料理 「神仙閣」

出 席 : 出席者9名(別添 出欠名簿のとおり)

[事務局: 横井、上野山]

1. 開会挨拶 稗田会長より挨拶

2. 議 事

(1) 全ト協青年部会の活動等について

・「全国大会」への参加について (資料1-1)

会長・事務局から次のことを報告・説明。

1/5 付けで「全国大会」への参加派遣のお願いをした結果、現地参加に11名、WEB参加に2名の方々から申込みがあり、KTSにて現地参加11名分の枠が貰えたため、参加をお断りした方はいなかった。なお、交通費は兵ト協の交付金から支給されるため、当日、各参加費と差し引きした差額を領収書を添えてお渡りする。

参加者は、同日開催の神奈川県トラック協会青年部会との意見交換会へも全員参加となる旨説明。

・社会貢献活動(「災害対策義援金」及び「車両寄贈寄付金」の募金)について

事務局から本年1月に全ト協へ義援金1万円・寄付金1万円を送金したことを報告。

※ 4/28 付けで全ト協から依頼通知があり、6/10 兵青協「評議員会」で義援金・寄付金とも承認されたが、各金額は近畿(KTS)で調整することとしていた。

・ブロック単位での青年部会員向け「物流DX研修」開催の要請について

会長・事務局から次のことを報告・説明。

全ト協から「物流DX研修」を6月上旬までにブロック単位で実施するよう要請があり、KTSにおいて4月22日(土)太成閣(大阪)で開催することとなった。案内があり次第兵青協で展開する。 ※ 講師: 共栄システム(株)、時間: 研修会16時~、懇親会18時~

・寄贈トラック車輛の提供依頼結果について (資料2)

会長・事務局から次のことを報告・説明。

全ト協からKTSを経由して全国自動車教育研究会加盟高等学校への整備実習用 寄贈トラックの提供依頼があり、10/31 付け支部(部会長)経由で青年部会へ展開した結果、兵庫県において寄贈者はいなかった。(11/18 期限)

KTSとしては来年度、和歌山から車両の提供を予定しているが、それまでに他府県から提供者が現れた場合は、らそちらを優先にお願いしたいとのことなので、支部等で誰か提供可能な方がいらっしゃれば事務局へ申し出てもらいたい。

(2) K T Sの活動等について

(冒頭に稗田会長からK T S 野嶋会長の辞任について報告があった。)

・チャリティゴルフコンペの開催について (資料3)

会長・事務局から次のことを報告・説明。

1/19 付けで兵青協へ案内した「K T Sゴルフコンペ」について、まだ参加申込みが無いことについて報告。

※ 3月4日(土) 泉南カンツリークラブ 開会式7時45分・スタート8時00分、近畿全体で20組(80名)として兵庫は4組(16名)、参加費5,000円(募金2千円・賞品3千円)、会員・配車担当者を対象。

※ 稗田会長と受付担当の副会長1名は、6時45分現地集合。

※ 申込みが定員4組(16名)を超えた場合は先着順。

・大阪府トラック協会青年部会における定例研修会への参加について (資料4)

会長・事務局から次のことを報告・説明。

大ト協青年部会において、2ヶ月に1回程度のペースで定期的に研修会が開催されており、オンラインも対応しているので、他府県青年組織も是非参加してくださいとのことで、今後、案内があれば支部(部会長)経由で展開していく。

・K T S正副会長会議への参加について

会長・事務局から次のことを報告・説明。

K T Sにおいて、今後、会議には各府県会長以外に、もう1名(副会長)をオブザーバーとして参加してはどうかと提案があり、各府県で意見を取りまとめK T Sへ報告することとなっている。なお、開催府県は通例どおり正副等参加を継続。

※ K T S副会長の中では、兵庫県・京都府・滋賀県等 反対の立場をとっている。

(3) 兵青協の活動等について

・「視察・交流事業」の実施について (資料1-2)

会長・事務局から次のことを報告・説明。

2/17 開催の「全国大会」参加者11名で参加する。なお、「全国大会」懇親会後に近畿ブロックで行う二次会までは参加者全員セットで参加となるため個人行動はとらないこと。

・規約の一部見直しについて (資料5)

会長・事務局から次のことを報告・説明。

10/15 開催の「評議員会」において、規約第9条第2項を見直し検討することとなったこと、またその際に承認された北播支部の第3ブロックへの移行を受け、事務局が規約の一部変更(案)を作成した。また、支部事務局より兵青協会長の旅費について実費に合った額を支給してもらいたいと要望があったため、旅費規程についても検討いただく意味で事務局(案)を付けさせていただいた。皆さんのご意見をお聞かせいただきたい。

※ 支部によって交通費が支給される支部とされない支部がある。

[ご意見] ・今はコロナ禍で予算が残っているが、収益が増えるわけでもなく負担増となるのはどうかと思う。

・会長職は、お金以上に得るものが多くあり、お金云々ではない価値がある。

・これまでどおり一部補填として、受益者負担として現状維持でよいと思う。

[決定事項] 規約第9条第2項 および 北播支部の移行については原案どおり承認され、令和5年4月1日付けで改正することとなった。

旅費規程の一部変更については、現時点で変更は不要であり、実情として必要性が生じた時に考えることとする。

・チャリティー募金の使途について（資料6）

会長・事務局から次のことを報告・説明。

現在のチャリティー預り金残高 302,000 円の使途をどうするか、また、年度内に執行するのか、次年度へ繰り越すのか、皆さんのご意見をお聞かせいただきたい。

〔決定事項〕 次回の兵青協会議までに支部ごとに意見・提案等を取りまとめておくこととなった。

・令和4年度設立40周年記念式典積立金について（資料6＋追加資料）

事務局から次のことを報告・説明。

創立40周年記念式典積立預り金は、現在2,250,000円となっているが、2028年（R10年）までの5年間であといくら積み立てるか、事務局として会計を管理するにあたり予定額をお聞かせいただきたい。

【参考】

（積立金：H30年度は5万円、R1年度は20万円、R2年度・R3年度は各100万円）

（チャリティ・積立金を除く繰越金：R1年度は525千円、R2年度は895千円、R3年度は683千円）

〔決定事項〕 毎年最低5万円ずつの積み立てとし、繰り越しが多い年はプラスして積み立てる。
（最終目標の積立金額 最低2,500,000円）

○次期兵青協名簿の確認について（参考資料）

事務局から次のことを報告・説明。

次年度兵青協メンバーについて、支部から推薦のあった方々を入力した名簿を資料につけており、内容に誤り等がないかご確認をお願いしたい。3月末までに新旧会長にて協議のうえ次期役員候補を選出する旨説明。 ※現時点で西宮、西播（1名）は未報告

（4）兵庫県トラック協会の活動等について

・兵ト協「令和5年度トラックの日の行事」について

会長・事務局から次のことを報告・説明。

イベント会場について、予定をしていた兵庫陸運部は敷地内に放置車両が数多く止められており、非常に使いにくいことから他の会場を探している。

神戸メリケンパークは、管理者が代わったことより使用できる可能性があり、委託会社が確認をとったところ、来年度の使用可能日は10/22（日）のみで、仮押さえは出来ない（会場料の支払いは3ヶ月前）とのこと。姫路大手前公園と比較すると、より広く面積を使用して展示トラックの台数も特に制限は無い。ただし、1台ごとの重量には制限があるとのこと。また、乗車体験や綱引きのようにイベント中に車体を動かすことはNG。

4 その他

5 閉 会

以 上